

ダイバーシティ通信

■ 室長就任挨拶 ■

男女共同参画推進室長・ひと文化系領域 教授 山路 奈保子



木幡行宏前室長に代わり、2019年4月に男女共同参画室長に就任しました。私が室蘭工業大学に着任したのは2010年のことですが、当時は女性教員はわずか5名、うち私も含め4名が語学教員で、工学では助教が1名いるのみでした。それまで女性の多い大学院、女性の多い職場にいたものから、初めての教授会で大会議室の隅から隅までほぼ男性という光景を見たときには大変驚いたものです。

その後、文部科学省「女性研究者研究活動支援事業（一般型）」（平成25-27年度）による取り組みや女性限定公募などを経て、2019年10月現在、女性教員は13名となっています。教授会の景色を大きく変えるにはまだ至っていませんが、それでも「隅から隅までほぼ男性」から「目をこらせば女性がちらほら」程度にはなったかと思えます。またこの間、ライブイベント期にある研究員への研究支援員配置制度などが整備され、じゅうぶんとはいえませんが活用されるようになってきました。

しかし制度は整ってもなかなか変わらないのは人の考え方で、最近も「××先生は陰で『女子学生はいらない』と言っていた」などと男子学生たちがこっそり教えてくれたことがありました。由々しきことですが、一方で、男子学生がこれを言ってきたということは、女性を排除しようとする考えは自分たちに対するハラスメントと同根だと彼らが認識していることを示しているように思います。世代が変われば意識も変わり、性別にかかわらずより働きやすい環境を実現していく力を若い世代が生み出してくれると信じています。またそのためにも、能力のある若い世代にとって研究の世界が魅力的に感じられるよう、環境整備に努めていかなければなりません。

■ 教職員のためのトップセミナー2018 ■

「北海道大学における女性研究者支援 ～ダイバーシティ研究環境の実現に向けた新たな取り組み～」

講師：長谷山 美紀 氏（北海道大学 総長補佐、女性研究者支援室長）

2018年11月16日（金）15:00-16:30 本部棟大会議室

今回は北海道大学の長谷山美紀先生にご講演いただきました。北海道大学におけるこれまでの男女共同参画の取り組みを詳細で綿密なデータとともにご紹介いただき、文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）」「女性研究者の活躍推進を実現する「関東プラットフォーム」の創生と全国展開」での北海道の代表機関である北海道大学と室蘭工業大学との連携についてお話していただきました。参加者は29名でした。

教職員のためのトップセミナー 2018
北海道大学における女性研究者支援
～ダイバーシティ研究環境の実現に向けた新たな取り組み～

講師 長谷山美紀氏（北海道大学 総長補佐、女性研究者支援室長）

日時 平成30年11月16日（金）15:00～16:30

会場 室蘭工業大学 本部棟 大会議室

対象 全教員・全職員（非専勤を含む）、その他

お問い合わせ・お申し込み
国士交通省 航空局 航空ネットワーク部 空空港計画課 大都市圏空港調査室
TEL 0143-48-5184 / FAX 0143-48-5185
E-mail: gk.jp@www.muroran-it.ac.jp
URL: http://www.muroran-it.ac.jp/gk.jp/



■ キャリア形成のためのランチタイムセミナー第11回 ■

「“どぼじょ”として働いた8年間」

講師：原 由子 氏（国土交通省 航空局 航空ネットワーク部空空港計画課大都市圏空港調査室）

2019年1月28日（月）12:10-12:45 A317室



講師に国土交通省航空局航空ネットワーク部空空港計画課大都市圏空港調査室の原由子氏をお招きし、「“どぼじょ”として働いた8年間」と題してご講演いただきました。講演では、就職後に携わった空港の土木工事に係る設計、監督業務や、男性が多い土木工事現場における体験談についてご紹介いただきました。また、大学で学んだことが就職後どのように役立っているかについてもお話いただき、参加した学生からも「貴重なお話を聞くことができ良かった」等、好意的な意見が多数寄せられました。なお、参加者は14名でした。

キャリア形成のためのランチタイムセミナー第11回 女性研究者支援イニシアティブ

「“どぼじょ”として働いた8年間」

講師 原 由子 氏
国土交通省 航空局 航空ネットワーク部 空空港計画課 大都市圏空港調査室

日時 平成31年1月28日（月）12:10～12:45

場 室蘭工業大学 A317室

対象 室蘭工業大学 学部学生・大学院生

お申込みは不要ですが、参加費は発生せず。参加申し込みは不要です。たくさんのご参加お待ちしております。

問い合わせ先
女性研究者支援ユニット (A317室)
TEL: 0143-48-5184 / FAX: 0143-48-5185
E-mail: gk.jp@www.muroran-it.ac.jp
URL: http://www.muroran-it.ac.jp/gk.jp/



全国ダイバーシティネットワーク 北海道ブロック会議シンポジウム

副題：ダイバーシティ時代の研究リーダーとマネジメント人材の育成
日時：2019年3月14日（木） 13:00-15:30
会場：北海道大学 学術交流会館 小講堂

全国ダイバーシティネットワーク北海道ブロック会議シンポジウムが開催され、本学の木幡行宏男女共同参画推進室長がパネルディスカッション「暗黙知を伝える人材育成」のパネリストとして出席しました。パネルディスカッションでは、人材育成の課題やこれからの人材育成のあるべき姿などについて活発な議論がなされました。

また、シンポジウムでは大阪大学の工藤真由美理事・副学長による基調講演「産学官連携による女性研究者の循環型育成」や神戸大学の森康子大学院医学研究科教授による講演「研究者への道のりとこれから後進の育成」が行われ、工藤氏からは大阪大学における取組み内容、森氏からは自身の経験に基づく、後進の育成について貴重なお話を聞くことができました。



文科省採択事業

全国ダイバーシティネットワーク について

平成30年度より新たに採択された文部科学省科学技術人材育成費補助事業ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(全国ネットワーク中核機関(群))通称、全国ダイバーシティネットワークは、大阪大学が幹事機関、東京農工大学及び日本アイ・ビーエム株式会社が協働機関となり、文部科学省と連携して、女性研究者を取り巻く研究環境整備や研究力向上に取組む諸機関をつなぐ「全国ダイバーシティネットワーク」を構築し、国内外の取組動向の調査やその経験、知見の全国的な普及・展開を図るものです。本事業に基づいて2018年11月26日付で「全国ダイバーシティネットワーク組織」が設立されました。これは全国を8つの地域ブロックに分類し、主に大学間での事例や課題の共有を通して、女性研究者の研究力向上やリーダー育成等を目指すもので、本学は北海道ブロックの幹事校として参画しています。

全国ダイバーシティネットワークではホームページを開設し、各大学におけるダイバーシティへの取組内容やイベントの開催案内などについて紹介しておりますので、ぜひご覧ください。

<https://www.opened.network/>



(付属図書館共催) 英語論文 2 Daysセミナー2019

「アクセプトへの第一歩！英語論文執筆のA to Z」

講師：Garry Heterick 氏 (サザンクロス株式会社代表)
2019年6月27日(木) N104室
初學者向け (Beginner) 13:30-14:30
中級者向け (Intermediate) 15:00-16:30

附属図書館と共同で開催する、英語論文2Daysセミナー1日目「アクセプトへの第一歩！英語論文執筆のA to Z」を6月27日(木) N104室で開催しました。Garry Heterick氏(Southern Cross株式会社代表)を講師にお招きし、英語論文の執筆をする際のポイントや留意点について分かりやすく説明していただきました。本セミナーは英語のみの説明となりますが、初級者向けと中級者向け2回のセミナーに、過去最高となる90名の参加者があり、好評のうちに終了することができました。



英語論文 2-dayセミナー2019 1日目
2-day seminar on writing English articles : First day

英文校正のプロが
具体的な注意点を解説

アクセプトへの第一歩！
英語論文執筆のA to Z
English article writing from A to Z

6/27(Thu) @ N104
Beginner 13:30-14:30
Intermediate 15:00-16:30

※事前申込不要 (Reservation is not required)
※講義は英語で行います
対象：若手研究者、大学院生 (聴講も可)

講師紹介
Mr. Garry Heterick, PhD (サザンクロス 代表)
Garry Heterick is a professional English editor and proofreader with over 10 years of experience. He has worked for various international companies and has a deep understanding of the English writing process. He will share his expertise and provide practical tips for writing high-quality English articles.

受付時間：受付：附属図書館 学術情報課
0143-46-5184 info@mmm.muroran-it.ac.jp

学内向けお知らせ

◆ライフイベント期(妊娠・育児・介護等)の研究者支援について

男女共同参画推進室では、本学における女性研究者がライフイベント(妊娠・育児・介護等)と研究活動を両立できるよう、支援員の雇用に係る経費の助成を行っています。

昨年度の支援員配置件数は4件でした。
次回の募集は令和2年2月頃の予定です。
応募の詳細はリンクで通知しますので、ご確認ください。



ダイバーシティ通信 第10号(2019年10月)

国立大学法人 室蘭工業大学

男女共同参画推進室 女性研究者支援ユニット (UFR)

〒050-8585 北海道室蘭市水元町27番1号

TEL: 0143-46-5018 / FAX: 0143-46-5032

E-mail: ufr@mmm.muroran-it.ac.jp

URL: https://www.muroran-it.ac.jp/ge_ufr/

本誌および本学の男女共同参画等についてのご意見・ご要望をUFRまでぜひお寄せください。

本学の男女共同参画推進を応援して下さる個人・企業からのご寄付を受け付けております。詳しい手続きは下記URLをご覧ください。
https://www.muroran-it.ac.jp/ge_ufr/kifu.html
ぜひご協力を賜りたく、お願い申し上げます。

男女共同参画推進室
Office for Promotion of Gender Equality

女性研究者
支援ユニット
Unit for Female Researchers